

東陽中だより

◎教育目標 ～ 明日を拓く ～
★豊かな心★活きた知性★たくましい体
○発行責任者 片原 俊光
○文 責 綿木 尚弘
○発行日：令和4年3月25日
No. 12【3月号】



午後からの卒業証書授与式

校長 片原 俊光

- 3月15日の第44回卒業証書授与式は、時間短縮を余儀なくされながらも、卒業生全員に肅々と証書を手渡すことができました。実は、式の5日前から3学年のだれかに陽性者が出れば、直ちに分散型の式に切り替える想定もしていました。薄氷を踏む思いで迎えた式当日でしたが、卒業生の素晴らしい挙動と保護者の皆様の温かい眼差しにより、時間短縮であっても必要十分な次第で進めることができましたと思います。
- 卒業証書を授与することは、学校教育法施行規則で定められた法令上の行為に他なりません。だから、卒業証書そのものはICカードであろうが電子証明であろうが、発行さえできれば何でもよいのです。しかし、学習指導要領によって、授与は厳粛な儀式的行事として取り扱うのが一般的であり、ほとんどの学校はそうしています。学校によっては、壇上での卒業生の一言、保護者に感謝のお手紙＆花一輪、思い出動画、全校合唱披露など、様々な趣向と感動の演出に注力するところもあります。それはそれで意義ある教育活動となりますが、演出が過剰になり肥大化すると儀式の本質から離れてしまいます。思うに、本校の今年度のシンプル過ぎる式の形式は、期せずして学習指導要領の求める本質に迫るものではなかったか… いつ終わるとも知れない校長先生の長～いお話が紙一枚になったって、白い光の中に山なみは萌えなくなつて、そんなことはハリコフやマウリポリの惨状の前では些末なことに過ぎません。卒業生の凜としたあの壇上の姿こそが式のすべてであり、本校の誇るべき成果だと思うのです。
- 式が終わった後も、私には感慨に浸っている時間はありません。なぜなら、午後からの卒業証書授与式が控えているからです。午後からは、何らかの事情により、全体の式に参加できなかった生徒とその保護者の方が次々に校長室に来室します。久しぶりに登校する生徒たちは、ちょっと複雑な表情をしていましたが、しっかりと証書を受け取り、私の短い式辞を正しい姿勢で聴いていました。それでいいんだ。一つの節目を超えたんだ。登校できなかった時期だって人は成長する。人生にはプラスはあっても基本的にマイナスはない。担任の先生と相談して卒業後の進路はそれぞれに決めているのだから、また新たなステージで頑張ればそれでいいんだ。
- コロナ禍の中で不登校生徒が漸増しているのは、本校も含めて多くの中学校の共通の課題です。もし不登校の要因にいじめがあれば、学校は生徒と保護者の意向に沿って毅然とした素早い対応をしていきます。しかし、そうではなく、ただ何となく登校できなくなる生徒、友達や先生が嫌いになる生徒、学習そのものに意欲がなくなる生徒には、それぞれの思いに寄り添いながら、焦らない支援が必要になる場合もあります。不登校はそれ自体をマイナスとして捉えるのではなく、成長の一過程の現象と受け止め、しっかり支えていける学校でなくてはなりません。様々な困難が横たわっていますが、まさに学校教育の本質的な在り方が問われる課題だと感じます。

第44回 卒業証書授与式

3月15日(火)に、第44回卒業証書授与式が挙行されました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間短縮・規模縮小した中で行われました。

3年生の立派な姿、感動の答辞、涙いっぱいになった合唱の映像・・・感動の卒業式となりました。

卒業生107名が、大きな夢・目標をもち、力強く巣立っていきました。3年生の皆さんの新しいステージでの活躍を期待しています。



【卒業生入場】



【卒業証書授与】



【送る言葉】

【答辞】

【合唱(映像)】



【担任からのメッセージ】

在校生～お世話になりました

残念ながら、卒業式には参加できませんでしたが、これまでお世話になった3年生に、感謝の気持ちを込めて、1年生は会場設営、2年生は廊下装飾を行いました。これからは1・2年生が3年生が築いた東陽中の良い伝統を引き継ぎ、頑張っていくことを期待しています。



お別れの会～部活動

例年であれば、卒業式の見送りの際に、色紙などの記念品を渡していましたが、今年度はその時間が確保できないため、14日(月)に各部ごとにお別れのセレモニーを実施しました。先輩方から学んだことをいかして、頑張っていきますので、応援をよろしくお願いいたします。



「舞台発表」～さすが2年生

16日(水)に、学校祭の代替行事の「舞台発表」が実施されました。各学級の工夫がなされ、素晴らしい発表となりました。1年生にも貴重な財産となりました。

保護者にはスムーズ配信を行いました。接続が安定せず、ご迷惑をおかけいたしました。



【2年生の活躍の様子】

学校をピカピカに～3年生



3年生全員で、お世話になった思い出いっぱいの校舎内の清掃活動・ワックス掛けを行いました。学校内をピカピカにして、下級生や新入生に引き継いでいきます。大事に使用してください。

3年生を送る会～生徒会企画

感染症防止対策として、全校生徒が体育館に集まることはできませんでしたが、リモートで「3年生の発表・クイズ大会・スライドショー」などを実施しました。各学級は笑いの渦に包まれていました。生徒会の皆さん、準備ありがとうございました。



「前期生徒会役員」決定

16日(水)に令和4年度の生徒会役員(本部7名、各専門委員長6名)選挙が実施されました。今回は生徒会会長、副会長に複数の立候補があり、1・2年生の意欲的な面が感じられました。自分たちの手で、よりよい学校生活づくりを進めてほしいものです。

P T A総会・参観日について

新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑みて、「PTA総会・部活動育成会総会」を书面会議で実施することとします。新年度のPTA活動につきましては、新型コロナの状況をみて、可能な範囲での取組を進めてまいりたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

また、「参観日」も下記の行事予定のように、各学年ごとに分散で実施します。

教職員の人事異動

今年度の人事異動が発令され、下記のようにになりました。これまで皆様よりお寄せいただいたご厚情に対し、心よりお礼申し上げます。

- 教 頭 綿木 尚弘 旭川市立東光中学校へ
- 主幹教諭 小山田祐司 【教頭昇任】
- 教 諭 辻井 裕幸 富良野市立山部小学校へ
- 教 諭 波多野 勉 富良野市立布部小中学校へ
- 教 諭 斉藤 裕一 【主幹教諭昇任】自校昇任
- 【教頭昇任】
- 時間講師 寺崎 勇希 枝幸町立目梨泊小学校へ
- 給食配膳員 富居智佐登 旭川市立北門中学校へ
- 旭川市立東明中学校へ

4月の行事予定

7日(木) 着任式 始業式 入学式(13:10)

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、入学式の参列者を新入生・保護者(各家庭2名)・教職員に限定して実施します。

- 8日(金) 明日を拓く集い(対面式)
- 13日(水) 全学年学力テスト
- 14日(木) 参観日(3年)
- 15日(金) 参観日(2年)
- 16日(土) 参観日(1年) ※弁当持参 副教材販売日
- 18日(月) 二者懇談① 20日(水)～27日(水)
- 19日(火) 全国学力・学習状況調査(3年)
- 専門委員会 尿検査
- 22日(金) 振替休業日
- 25日(月) 2計測(1年)
- 26日(火) 2計測(2年)
- 27日(水) 2計測(3年) 生徒総会【特支メッセージ】

